

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所STACY原子炉施設の変更に係る設計及び工事の計画（使用済棒状燃料収納容器の製作）に関する事業者ヒアリング

2. 日時：令和3年8月19日（木）16時00分～17時40分

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室

※ 本ヒアリングは、テレビ会議にて実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

藤森安全管理調査官、加藤上席安全審査官、三好技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 マネージャー 他1名

臨界ホット試験技術部 臨界技術第1課 マネージャー 他1名

5. 要旨

(1) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、令和3年7月30日付けで申請があった原子力科学研究所の原子炉施設〔STACY（定常臨界実験装置）施設〕の変更に係る設計及び工事の計画の認可（以下「設工認」という。）申請書（使用済棒状燃料収納容器の製作の製作）について、資料1に基づき説明があった。

(2) 上記（1）の説明に対し、原子力規制庁から主に以下の事項について次回の審査会合において説明することを求め、原子力機構から了解した旨回答があった。

- 技術規準規則の適合条文のうち、説明のない項及び号については、説明不要とする根拠を説明すること。
- 未臨界計算については、評価条件の設定根拠を整理して説明すること。

6. 配付資料（原子力機構からの配付資料）

資料1 STACY施設 設工認（使用済棒状燃料収納容器の製作）